

科目名	看護教育学演習Ⅲ Nursing Education SeminarⅢ			担当教員 (研究室番号)	上田 貴子 (304)		教員への連絡方法 (メールアドレス)					
履修年次	1年次後期	科目区分	専門科目		選択区分	コース必修	単位数(時間)	2 (30)	授業形態	演習	科目等履修生 遠隔授業	否 一部
科目目的	看護学教育に関する特定分野の研究を系統的に整理し、研究疑問につながる現象をフィールドワークにより探求することで、自らが今後取り組むべき研究課題を言語化する。											
ディプロマ・ポリシー (DP)	主要なDP	4. 看護教育者あるいは看護実践者としての基礎的な教育能力を修得している。										
	関連するDP	5. 看護学の発展に寄与するための研究能力を修得している。										
到達目標	1. 看護学教育に関連のある研究課題を具体的に表現できる。 2. 研究課題に関する文献を系統的に検討するための検索式を作成できる。 3. 研究課題関連文献を検索し、必読文献および重要な文献を抽出できる。 4. 研究課題に関する基本概念を整理し、説明できる。 5. 研究課題に関する研究論文を整理し、既知の内容、未解明の内容を説明できる。 6. 自らの研究課題に関連するフィールドワークを行い、実世界での課題や情報を踏まえた課題設定ができる。 7. 研究課題に関する知見から、自らの研究課題の必然性と意義を説明できる。 8. 研究課題に関する研究における自らの研究課題の位置づけを述べることができる。											
成績評価方法 (基準)		発表原稿 (50%)、プレゼンテーション (50%)										
教科書		特に指定しない。										
参考書等		必要時、紹介する。										
受講者へのメッセージ		主体的な取り組みを期待します。										
備考		看護教育学演習Ⅱと連動して開講する。 担当教員の教育活動に参加することが可能である。その場合、フィールドワークに読み替えることができる。										
回	学習項目				学習内容				主担当教員	授業方法		
1回	オリエンテーション				演習の進め方、授業の概要				上田	対面 (講義)		
2回	系統的文献検索 (1)				【系統的文献検索：2回～5回】 ・学修開始時の関心課題を表現し、客観的なクリティークにより、理解可能な表現に修正する。 ・できるだけ広範囲に課題関連文献を収集できる検索式を作成する。 ・複数の検索エンジンで検索した文献を検討し、必読文献と重要文献を選び分ける。				上田	対面 (演習)		
3回	系統的文献検索 (2)								上田	対面 (演習)		
4回	系統的文献検索 (3)								上田	対面 (演習)		
5回	系統的文献検索 (4) ※発表準備含								上田	対面 (演習)		
6回	文献検索結果の発表								上田	対面 (演習)		
7回	フィールドワーク (1)				【フィールドワーク：7回～11回】 ・研究課題に関連するフィールドで実地調査を行い、研究課題の妥当性や意義を考察する。 ・自らの研究課題を表現しなおす。				上田	対面 (演習)		
8回	フィールドワーク (2)								上田	対面 (演習)		
9回	フィールドワーク (3)								上田	対面 (演習)		
10回	フィールドワーク (4)				【フィールドワーク実践報告：12回】 ・フィールドワークで得た知見や気づきを踏まえ、自らの研究課題を洗練する。 【研究の必要性和意義 (まとめ)：13回・14回】 ・自らの研究課題を関連研究の中に位置づけ、研究の必然性と探究の意義をまとめて、発表する。				上田	対面 (演習)		
11回	フィールドワーク (5) ※報告準備含								上田	対面 (演習)		
12回	フィールドワーク実践報告				※ フィールドワークの開拓は、自身で行う。 ※ プレゼンテーションやディスカッション内容に対し、コメントをフィードバックする。				上田	対面 (演習)		
13回	研究の必要性和意義 (1)								上田	対面 (演習)		
14回	研究の必要性和意義 (2) ※発表準備含								上田	対面 (演習)		
15回	研究の意義の発表				研究テーマの必要性和意義について発表する。				上田	対面 (演習)		